

令和元年度第2回霧島市子ども・子育て会議 会議要旨

開催日時	令和元年 10 月 19 日(土) 午後 2 時から午後 4 時
開催場所	霧島市こどもセンター 遊戯室
出席委員	鬼塚会長、山口委員、加倉委員、谷口委員、基委員、磯野委員、川畑委員、中野委員、曾山委員、二之宮委員
事務局	茶園保健福祉部長、砂田子育て支援課長、市来子育て支援課長補佐、大窪子ども家庭支援室長、富田保育・幼稚園グループ長、野村サブリーダー、井上サブリーダー、出口サブリーダー、高山主事
公開・一部非公開又は非公開の別	公開
傍聴人数	なし
<p>協議等内容</p> <p>(1)令和2年度に向けた教育・保育施設の新設(認可)について(協議)</p> <p>(2)令和2年度に向けた教育・保育施設の定員変更等について(協議)</p> <p>(3)第二期霧島市子ども・子育て支援事業計画について(協議)</p> <p>(4)その他</p>	
<p>協議等における主な意見等の概要及び事務局からの回答</p> <p>(1)令和2年度に向けた教育・保育施設の新設(認可)について、事務局より配布資料(資料1・資料1別紙)に基づき説明</p> <p>①(仮称)ニチイキッズきりしま保育園について)乳幼児用のトイレが2つでは足りないのではないかと。今後改修予定とのことだが、確認していただきたい。</p> <p>②小規模保育事業 A 型について(事務局より説明あり)</p> <p>⇒原案どおり承認</p> <p>(2)令和2年度に向けた教育・保育施設の定員変更等について、事務局より配布資料(資料2・資料2別紙)に基づき説明</p> <p>①企業主導型保育事業所の内訳について(事務局から説明あり)</p> <p>②企業主導型保育事業所の定員について(6箇所合計の定員数との説明あり)</p> <p>⇒原案どおり承認</p>	

(3)第二期霧島市子ども・子育て支援事業計画(骨子案)について、事務局より配布資料(資料3・資料3別紙)に基づき説明

- ①「保育士確保プラン」における具体的な方策はどういったものがあるか。
⇒確保の方策として、地域枠保育士枠の設立や保育士人材バンク等による潜在的保育士の掘り起こし等行っているところ。
- ②児童虐待対策の強化について、児童相談所を市に設置することはできないか。
- ③子育てしやすい社会の実現や少子化の解消に向けた具体的な方策を計画に盛り込むべき。計画の点検評価についても、具体的記載が必要。
- ④幼児教育アドバイザーについて、具体的な体制等想定しているか。
⇒基本指針の改正が行われたところであり、今後具体的に詰めていくことになる。
- ⑤人口推移資料の根拠は。
⇒国勢調査を基本としているが、最新の実施年が平成27年であり、可能であれば庁内資料等により最新のデータを踏まえたものとしたい。

⇒骨子案については原案どおり承認(12月を目途に計画全体の草案を会議に提案予定)

(4)その他

- ①幼児教育・保育の無償化の進捗状況について、事務局より配布資料(資料4)に基づき説明
現在保育園等に在籍している子どもが病後児保育を利用する場合、無償化の対象となるのか。
⇒本市の場合、対象児が1号認定等他の認定を受け、教育・保育施設を利用している場合は、無償化の対象とはならない。
- ②(委員より)児童虐待について、市町村単位で児童相談所を設置することは難しいだろうが、警察署管区ごとに児相職員を配置するよう要望できないか。また、虐待の早期発見につながるよう、民生委員、児童委員と幼保施設との連携を検討できないか。

<1時間 50分>

配布資料

- ① 令和2年度に向けた教育・保育施設の新設(認可)について ……資料1、資料1別紙
- ② 令和2年度に向けた教育・保育施設の定員変更等について ……資料2、資料2別紙
- ③ 第二期霧島市子ども・子育て支援事業計画について ……資料3、資料3別紙
- ④ 子ども・子育て支援新制度の概要 ……資料4